

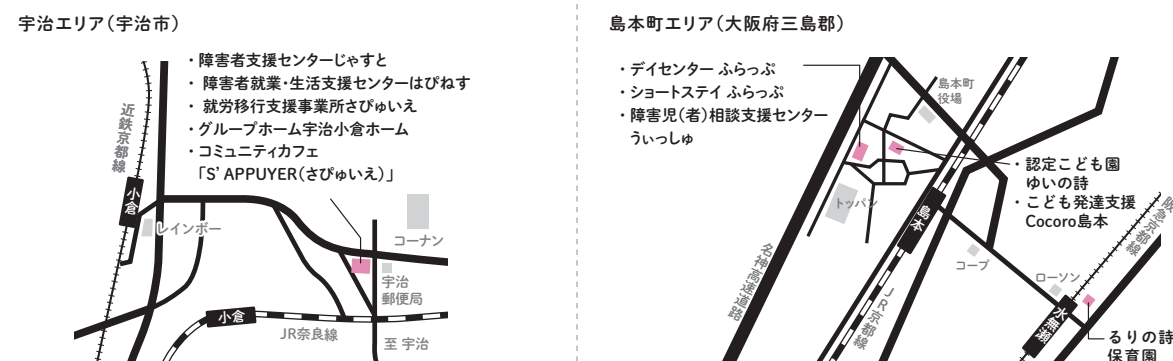
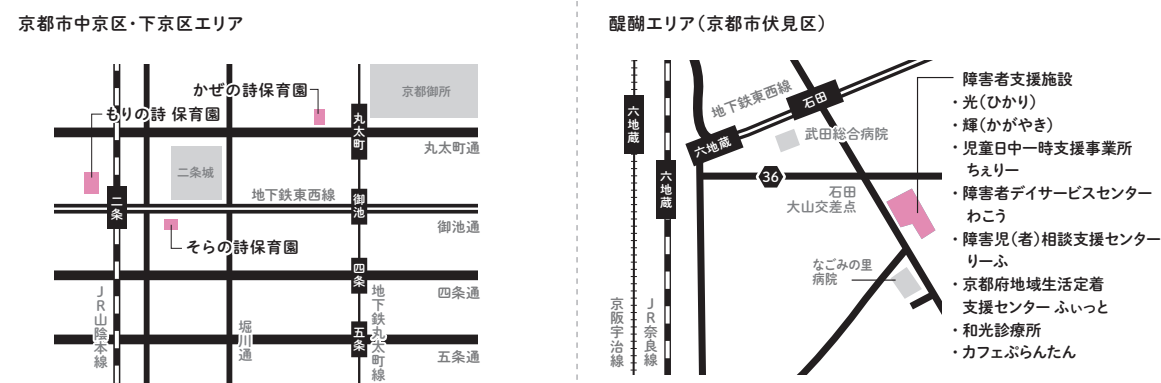


## 2023 October 51

特集  
生産性の向上



南山城学園広報誌「Something New」51号 令和5年10月発行  
発行責任者：磯形悠 発行：社会福祉法人 南山城学園  
〒610-0111 京都府城陽市富野銀谷2番地1 TEL.0774-52-0425(代) FAX.0774-53-7578



今号は「生産性の向上」をテーマにお送りしました。編集部でもこのテーマと向き合い、それぞれのコメントを編集後記とさせていただきます。

糸賀一雄は、「私たちのねがいは、重症な障害をもった子たちも、立派な生産者であることを、認めあえる社会をつくろうということである」(『福祉の思想』)と述べた。いまの社会は、人が人を認め合う社会になっているだろうか。もう一度、見つめる時来(とき)と思う。(S.)

福祉の仕事において生産性の向上を図ることは、当事者の尊厳と安心安全な生活を守ることはもちろん、身近な人の働く環境も整い、国全体の生産性向上につながるものだと思います。(A.S.)





## 当事者の自己実現と地域社会に求められるDX化とは

日本におけるDX化“Digital Transformation（デジタルトランスフォーメーション）”は、経済産業省が2018年にガイドライン（通称DX推進ガイドライン）を公表したことで広がり、2020年1月に発生した新型コロナウイルス感染症への対応により急速に発展していきました。

福祉分野では、2017年に「保育士の業務負担軽減のための支援」としてICT化に向けた研究を発端に進められ、2019年に厚生労働省が整理した「介護分野サービス事業における生産性向上に資するガイドライン」では、生産性向上を「介護の価値を高めること」と定義し、人材育成、チームケアの質向上、情報共有の効率化が、介護の価値を高める取組とされ、ICTが広まっていったと考えられます。次々と人工知能AIを活用したシステムが登場し、2023年に至っては、高度なAI技術を駆使したChatGPTというシステムが開発され、少しの質問を投じるだけで研究論文を完成させるまでに、技術革新が進んでいます。ただ一方で、使い方を誤れば人がAIに支配されるのではないかと危惧する声もあります。

当法人では、中期経営計画2025において、(2)生産性の向上として、「ロボット・ICT技術を活用し、効果的・効率的な業務運営を行います。また、利用者様の安全確保や健康管理面の先進技術開発に、積極的に参画します。」と謳っています。社会福祉は、実践の学と言われ、変化し続ける地域社会で発生する生活問題に対応してきました。社会福祉を担う私たちには、DX化されることによる利点を考え、対人支援に活かしていくことが求められています。

例えば、生活に困りごとを抱える当事者の希望を実現させるための支援方法は、全国各地で様々な開かれています。DX化によって、その数百万、数千万に上る膨大なデータの中から適した支援方法の提示ができれば、さらにその方法をオーダーメイドし、当事者の自己実現に近づけることができるのではないのでしょうか。

「人を支えるのは人しかない。」

当法人が求める支援の基本です。多様化が進む社会の流れの中で、当事者のニーズはより重層化し、複雑になってきています。いま、人が支え合うための技術のDX化を考える”とき“なのかもしれません。



### 特集

## 生産性の向上～DX化について～

DX（デジタルトランスフォーメーション）とは、デジタル技術によって企業・法人の提供する製品やサービス、ビジネスモデルそのものの変革を起こす、「質的变化」を目的とするものです。政府は、支援の質の向上や業務負担軽減、働きやすい職場づくりのために福祉分野のDX化を重要視しています。南山城学園においても、多様化する当事者の希望を叶えるために、一部事業所において導入しています。今回は、その効果と今後の活用についてご紹介します。



# 介護現場のDX化に向けたシステムを導入

支援の質の向上、業務負担軽減、働きやすい職場づくりのために、政府は福祉分野のDX化を重要視しています。南山城学園においても、一部事業所においてDXを導入しています。

## CASE 01

### 見守り機器

「Neos+Care（ネオスケア）」

Neos+Careは、センサーカメラにより利用者様のシルエット映像を見ることができ、設定した危険

体位”になるとアラートが鳴るというもの。転倒につながる予兆動作を発見すると、介護職員がもつモバイル端末に通知。人の形を認識するため、寝返りなどには反応せず、誤報や失報を起こしにくいのも特徴です。

「設定した危険体位」の項目の内容容として、起き上がり、端座位、離床、ずり落ち、うずくまり、転倒、入室、退室があり、その中から必要な項目を選んで使用することができます。また、通知した際の映像を自動で保存する機能も備わっているため、転倒時などの事故分析にも役立ちます。職員がもつモバイル端末のモニターには、利用者様は黒いシルエットで映るため、プライバシーの配慮も万全です。

Neos+Care（ネオスケア）設置

える多くの機能を備えています。

### ①画像をリアルタイムで共有できる

画像の共有については、コロナ禍で特に効果がありました。利用者様と対面の診療ができない場合でも、皮膚のただれや褥瘡などの経過を、画像で医師と共有できたからです。また、平常の診療所受診の際も、排泄物や吐しゃ物の色、性状の伝達に使用することも。診療所へ持参しにくいものを画像で共有できるのも利点です。

### ②一斉通話と個別通話が選択可能

喉つめ発生時などの緊急対応には、広く職員に周知する「一斉通話」を選択。一方で、外介助者とフロア見守り職員間による入浴の誘導要請などは「個別通話」を選択します。これにより、館内に響き渡る大声での呼びかけや、職員を探し回る時間などが削減できました。

### ③チャット機能でやりとりできる

病院待合室などでは、個人情報保護の観点から大きな声で会話ができないため、チャット機能がある大変便利です。また、バイタル値や身長・体重、生年月日、家族連絡先などを文字として残せるため、伝達の間違いや齟齬が少なくなるメリットもあります。

### ④記録の質の向上

日直や医務担当者などがパソコンに記録を打ち込む際にも、リアルタイムで即時的に情報を共有でき

①離れた場所から利用者様の様子を確認することができる

②事前に動作項目を設定できる

③動画の自動保存により事故分析ができる

これらのことから、利用者様の転倒事故の予防。介護職員の負担軽減。さらには、介護の質の向上にもつながることが期待されます。

## CASE 02

### スマホアプリ型インカム

「Buddycom（バディコム）」

Buddycomとは、スマートフォンやタブレットなどにアプリをインストールすることで使用できる、クラウド型のコミュニケーションツール。インカムと同じ使い方ができるほか、利用者様の暮らしやすさと現場職員の働きやすさを支

ます。パソコン前の職員が、現場の職員にバイタル測定を指示し、その後すぐに打ち込めるなど、必要に応じて分業し、集約した情報を記録するなどして効率化を図っています。

また、日直者が他職員に予め割り当てられた業務の実行結果をリアルタイムで把握することで、業務の進捗状況の理解促進につながり、記録漏れや未完了のタスクが減少します。さらに、体調面や精神面で注意を要する利用者様の情報をチーム全体に共有することで、客観的な視点で状況をとらえることが可能になります。

こうした様々な利点を活かすことで、総合的な支援に必要な「チームの連携」が密になり、今まで以上に利用者様と直接関わる時間が増えていくことでしょう。今後のよりスムーズな運用のため、環境面も含めた整備を図り、さらなる支援の質の向上を目指します。

スマホ通知画面



Buddycom（バディコム）装着





## 新卒採用職員紹介

私を〇〇に  
例えると

2023年度は27名の  
フレッシュな職員が入職しました



山塚  
菜月

障害者支援施設 光

クッションのように利用者様を温かく受け止めます。



宮村  
怜奈

障害者支援施設 光

やわらかく穏やかに中身は芯を持って頑張ります。



嶋崎  
和都

障害者支援施設 凛

その場に応じて、柔軟に対応することが得意だから。和やかな雰囲気、優しく包み込むような支援をしたいです。



山本  
皇熙

障害者デイサービスセンター わこう

様々なことに興味を持ち、何事も楽しみながら取り組む。



満平  
桃香

障害者支援施設 輝

たくさんの人を楽しませる事ができるピエロのように、一人一人に合わせた楽しみを見つけ、笑顔を引き出していこうと思います!!



松本  
紗也加

障害者支援施設 輝

他の人が気付けない細かな事に気づいて観察し、利用者様のニーズに合った支援を目指します。



西川  
陽菜

障害者支援施設 紡

脇役にも主役にもなれる存在。人の良さを引き出して、促進する欠かせない存在でありたいです。



阪口  
響

障害者支援施設 円

私は誰に対してもビタッと寄り添うことができるからです。



西川  
慧人

障害者支援施設 円

普段は大人しいですが、内に大きな情熱を秘めています。いつだって情熱が人の心を動かすと私は信じています。



白木  
万尋

介護老人保健施設 煌

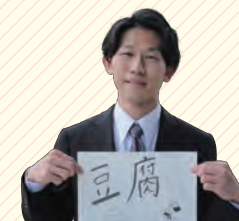
自分と過ごす時間は安心して安らぐことができ、あたたかくて包容力のある存在になりたいからです。



日下  
結

地域福祉支援センター 島本

色々なものを吸収して、努力を積みかさねて関わるすべての方の笑顔を作り出せるよう頑張ります。



西野  
友貴

地域福祉支援センター 島本

メンタルは豆腐のように脆いが、粘り強く耐えることができるからです。また、豆腐はどんな料理にも合うように、私も周りに適応する力があるからです。



江原  
萌絵

障害者支援施設 魁

私は大変な時でも基本的にプラス思考で常に明るく人と接するからです。利用者様と関わる時も明るく、周りに良い影響を与えていきたいです。



隈部  
そのみ

障害者支援施設 和

味噌汁を飲むとホッとするように、周りの人たちの心や雰囲気を温めます!



和田  
拓大

障害者支援施設 和

新幹線のように多くの方々に「安心」を届けられるように日々励みたいと思います。



藤  
佳苗

介護老人保健施設 煌

私の身長が小さいこと、少しずつ吸収していくことから考えました。自分のペースで少しずつ、でも着実に積み重ねていきます。



館野  
彩葉

介護老人保健施設 煌

体が丈夫であり体調を崩すことがないことや骨の丈夫さに自身がいます。また、強い気持ちを持つ芯のある人間になりたいと思います。



竹松  
慧美

介護老人保健施設 煌

なんでも飲みこもうと立ち向かいます。困難な課題も諦めず、試行錯誤しながら取り組んでいきたいと思っています。



田中  
諒

障害者支援施設 翼

ちょっとやそっとのことは動じず受け流すことが出来ます。見た目もずしつとして細長いので私にピッタリだと思いました。



小西  
萌花

障害者支援施設 魁

雨に打たれて、風に吹かれても根を張る木のように忍耐力があるからです。



五嶋  
由奈

障害者支援施設 魁

多くのことに興味・関心を持ち、学んだことをおべんとうのように詰め込んで活かせるよう、自分らしく頑張ります!



佐藤  
有華

事務局

それ自体すりおろしてご飯にかけても、お好み焼きに入れても美味しく食べられる長芋のように、柔軟にそして粘り強く頑張ります。



和泉  
優海

認定こども園 ゆいの詩

竹のように、どんな環境でもたくましく生きるから。竹がどんどん上に向かって伸びていくように、自分も成長していきたいです。



能登  
勇多

認定こども園 ゆいの詩

周囲の環境に適応するよう、なじみよう色を変化させているので、周囲の環境にうまくなじみ適応できます。



佐伯  
幸生

障害者支援施設 凛

周囲への気配りが得意なので、利用者様と関わる際にもいろいろな視点から接していきたいです。



森内  
海空

障害者支援施設 翼

おっとりみえるが、いざというときには素早く動くから。



吉田  
佳一

障害者支援施設 翼

最初は微力ですが、コツコツとさまざまな学びや経験を積み重ねていきます。